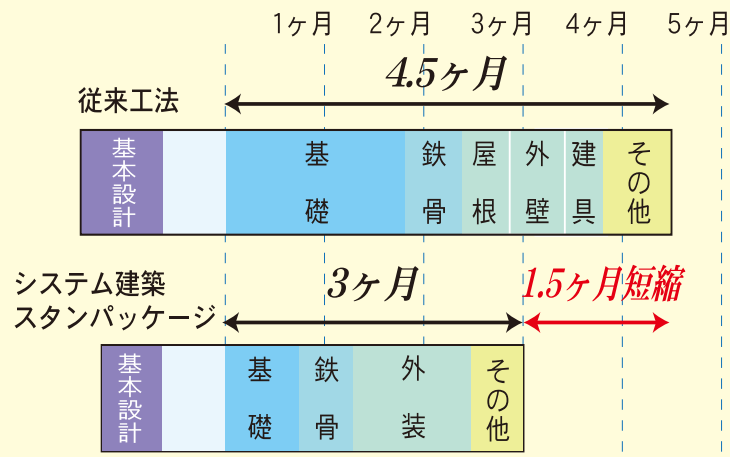


「週刊水産新聞」平成25年(2013年)3月25日 第737号(毎週月曜日発行) 発行人/鈴木道康 発行所/株式会社水産新聞社 〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目9番地1 エコネットビル5階 電話(011)210-5073 FAX(011)210-0947 年間購読料/前払 28,200円(消費税・新聞郵送料込み) 後払 29,700円(消費税・新聞郵送料込み)

工期比較:モデル建物(延床面積1200㎡)の場合



スタンパッケージR

工場・倉庫に最適

新日鉄住金エンジニアリングのシステム建築

短工期、低コスト 東北復興に貢献

荷捌き場、加工場、倉庫などを、短工期・低コストで建設するシステム建築商品「スタンパッケージR」が脚光を浴びている。同商品は新日鉄住金エンジニアリング(株) (東京都、高橋誠社長) が全国展開しているもので、建物を構成する部材の形状・寸法・接合方法の標準化と、生産・設計・施工に至る一連の建築プロセスの効率化により現地工事や費用の無駄を省けるのが特長。建物規模や外観イメージなど客先ニーズを柔軟に反映できる自由度も魅力だ。早期の操業再開を願う三陸地域を中心に、同商品の存在感が高まっている。

システム建築は、1940年代に米国で始まった合理的な建築手法で、現在米国では住宅を除く低層建築物の6割強のシェアがある。これを日本でいち早く導入した企業の一つが新日鉄住金エンジニアリング。約40年前に「スタンパッケージ」として発売以来、工場や倉庫、事務所、店舗など幅広い用途で実績を積み重ね、累計の施工件数は全国で一万棟を超える。

山本晃東北支店長の話
被災地の基盤産業である



お客様のニーズにお応え

漁業、水産業の復活なしに東北の本格的な復興は進みません。現場の人手不足や建設資機材の不足、単価高騰が拡大している中でスタンパッケージRは事業の早期再開を後押しする商品と確信しております。

システム建築は、1940年代に米国で始まった合理的な建築手法で、現在米国では住宅を除く低層建築物の6割強のシェアがある。これを日本でいち早く導入した企業の一つが新日鉄住金エンジニアリング。

Rにはリストラックチャイ(再構築)の頭文字のほか、リニューアル(革新)、レポリユーション(革新)の意味も込め、同社の決意と自信がうかがえる。

新たにラインナップされた部材は建築業界から注目されるものも多い。例えば、鉄骨部材の「SPウェーブフレーム」。日本で初めて薄板鋼板を柱・梁材に活用し、鋼材

重量を従来品に比べ約30%低減させた。専用の自動生産ラインで製造するため品質安定性も抜群である。専門工が不要で基礎工事の省力化が図れる基礎部材「パックスF」も適用範囲を拡大し競争力が高まった。また、再生可能エネルギーとして注目されている太陽光発電のパネル設置や屋根面緑化にも対応導入による補助制度・助成制度のサポートも可能だ。



鉄骨重量を約30%削減する「SPウェーブフレーム」。下は施工事例の冷凍冷蔵庫。外観デザインやカラーの自由度も高い



HACCPにも対応 / 水産業界が注目

震災復興で建設現場の人手不足、資材高騰が深刻な東北エリアはもちろん、全国各地の水産業者も熱い視線を送っておりスタンパッケージRの出番は今後ますます増えそうです。

施工においては、商品を熟知した認定施工店を全国に配置し、アフターサポートも含め担当施工店が責任をもって対応する体制を備えている。

客先の評価も高い。施工においては、商品を熟知した認定施工店を全国に配置し、アフターサポートも含め担当施工店が責任をもって対応する体制を備えている。

こうしたハード分野(商品)の充実とともに、営業支援ツールの存在も見逃せない。独自開発の設計見積ソフト「NS・VENUS(エヌエス・ビーナス)」を活用すれば、建屋寸法や開口部位置などの基本情報を入力するだけで、設計図をはじめ、パース、概算見積書が瞬時に作成できる。計画建物の完成イメージ、コスト(予算)を早期に具体化できると客先の評価も高い。

こうしたハード分野(商品)の充実とともに、営業支援ツールの存在も見逃せない。独自開発の設計見積ソフト「NS・VENUS(エヌエス・ビーナス)」を活用すれば、建屋寸法や開口部位置などの基本情報を入力するだけで、設計図をはじめ、パース、概算見積書が瞬時に作成できる。計画建物の完成イメージ、コスト(予算)を早期に具体化できると客先の評価も高い。

こうしたハード分野(商品)の充実とともに、営業支援ツールの存在も見逃せない。独自開発の設計見積ソフト「NS・VENUS(エヌエス・ビーナス)」を活用すれば、建屋寸法や開口部位置などの基本情報を入力するだけで、設計図をはじめ、パース、概算見積書が瞬時に作成できる。計画建物の完成イメージ、コスト(予算)を早期に具体化できると客先の評価も高い。

問い合わせ先
2 新日鉄住金エンジニアリング(株)
東北支店 仙台市青葉区一番町3-6-1 一番町平和ビル10階
電話 0120-265-599
FAX 022-227-912

スピーディー&低コストで、満足できる建物を!

より時代のニーズに、そしてお客様の声に応えるために、商品ラインナップを大幅リニューアル。さらなる革新を遂げた「スタンパッケージR」が、お客様の様々なご要望にお応えします。

工期1/3カットで、早期稼働! 高品質な建物を低コストでご提供。 建築現場の人手不足にも対応。

新日鉄住金エンジニアリング株式会社

Pre-Engineered Solution

フリーダイヤル 0120-265-599 スタンパッケージR http://www.sp-so.com/